

皆さまは、ゴールデンウィークのご予定は、既にお決まりでしょうか。今回は、各県の王道とも言える観光地をご紹介します。

青森県 弘前市 弘前公園

我が国最古のソメイヨシノをはじめ、枝垂桜、八重桜などが園内を染める日本一の桜の園。道々は桜の香りが漂い、文字通り桜花爛漫の情緒を醸し出している。また夜になると、照明に浮かび上がる天守閣や夜桜、堀に映し出される桜の映りが、なんとも美しい風景を見せてくれる。



秋田県 仙北市 角館の桜

桧木内川堤には、2 km渡ってソメイヨシノが咲き誇り、400本の桜のトンネルに、毎年100万人以上の観光客が詰めかける。このソメイヨシノは、昭和9年の天皇陛下の誕生を記念して植えられた。武家屋敷には、国の天然記念物にも指定されている152本の古木の枝垂桜があり、桜が華麗に咲き競う。



岩手県 一戸町 藤島のフジ

昔、周囲三方に堀がめぐらされ、藤があたかも島のように見えたことから、「藤島」と呼ぶようになったといわれている。園芸ではなく天然。樹齢は数百年といわれ、天然記念物に指定された昭和13年には根回りが3.3mもあった。老木のため以前より主幹は細くなったが、幻想的なたたずまいである。



山形県 上山市 リナワールド

約30種類のアトラクションのほかに、小さなお子様人気なハローキティの「メルヘンランド」、クラフトやこんにやく作りなどの体験ができる「夢工房体験コーナー」などがある。最近では、魔女と一緒に空中散歩「魔女のパンキンツリー」が登場。自分でオリジナルアイスが作れるのも嬉しい。



宮城県 仙台市 青葉まつり

仙台・青葉まつりは、毎年5月の第三土曜日と日曜日に行われる、仙台を代表するまつりである。見どころはパレードで、青葉神社神輿渡御を先頭に、武者行列、山鉦が仙台市街を巡行する。軽快なおはやしを盛り上げるすずめ踊りは、皆、元気いっぱいである。フィナーレは飛び入りOK。



福島県 いわき市 アクアマリンふくしま

建物全体がガラスで覆われ、自然光が降り注ぐ環境水族館。動物だけではなく植物も展示し、生き物が生活する環境を再現。メイン水槽、潮目の大水槽は、三角トンネルを境に、親潮と黒潮が交わる福島県沖の潮目の海を表現。4月28日屋外には、磯の環境を再現した「蛇の目ビーチ」がオープンする。

